

今回はALTのマロニー先生にインタビューをさせていただきました。とても明るくて陽気な先生でやさしく接してくださいました。今回の内容はインタビューをもとに作成しました。

### ○ 先生の母国、アイルランドについて

首都：ダブリン

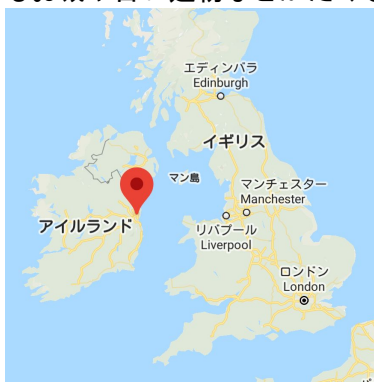
人口：約492万人

面積：約7万km<sup>2</sup> ← 北海道と同じぐらい！

公用語：アイルランド語 英語

代表的な料理：ラムシチュー

他にもお城や古い建物などがたくさんあるそうです。



アイルランドの位置  
赤ピンが首都ダブリンを示す



アイルランドの国旗  
コートジボワールの国旗と似ている



ラムシチュー

お城(是非調べて欲しい)



### ○ Q&Aハイライト

Q. 日本とアイルランドの違いはなんですか？

A. 根本的に人々が違います。アイルランド人はフレンドリーで騒がしいですが、面白いです。一方で日本人は、とても静かで恥ずかしがり屋です。

Q. あなたはこの学校の生徒についてどう思いますか？

A. とてもいい子たちで、優しく、静か((強調))ですが、とても真面目な生徒だ

と思います。みなさんは学校を誇りに思っていて、勉強が好きです。

Q. 日本の問題点はなんだと思いますか？

A. 日本人は礼儀正しい一方で、恥ずかしがり屋なので、欧米人は他の欧米人と友達になることが多く、日本人と友達になることは難しいです。私にはあまり日本人の友達はいなくて、妻が私の一番の日本人の友達です。何人かはいませんが、やはり簡単ではないです。

Q. 奥さんは日本人なのですか？

A. はい。155.5%日本人です。冗談です。(笑)

Q. 最後に、大高生にメッセージはありますか？

A. 間違いを犯すことを恐れないで！！  
そして英語を話すこと、ALTと話すことを楽しんでください。

以上のように、偏ったハイライト作成もしましたが(笑)、日本人のイメージとして、静か、大人しいという印象をととても強く受けているようです。そしてジョークを交えて話してくださったりと、英語で話すことに慣れていない私たちでも英語での会話をとても楽しむことが出来ました。

## ○終わりに

他国の人から見るとやはり日本人、特に大高生は控えめな印象を受けるんだなあと思いました。海外から来た方々の方が日本人より日本の魅力を知っているのではないかと、とも思ったので、もっと日本のことを学びたいと思うきっかけにもなりました。Mr.Malonyの言う通り、失敗を恐れずに色々なことにもっと積極的に挑戦していきたいと思います。英語って難しいけど意外と会話が成り立つと面白くて楽しい！！ 櫻井

アイルランドという国についてあまり知りませんでした。このインタビューで知ることができました。また、外国の方から見た日本について知れたのはとても興味深かったです。もっといろいろな国について関心を持ち、詳しくなりたいたと思いました。

インタビューをした時の反省点としては、質問をするだけになってしまい、答えに質問を重ねて、内容を深めるということが出来なかったことがあげられます。次回はそれを意識してよりよいインタビューを目指します。 矢作

マロニー先生がギターを弾いている姿を見かけたことがある生徒もいるかもしれませんが、フレンドリーで面白い先生なので、廊下などで見かけた際には是非話し掛けて、メッセージの通りALTとの会話を楽しんでみては？

☆インタビュー全文と全訳は南校舎2階のボードと1階西側階段横ホワイトボードの国際交流委員会のスペースにあるので興味のある方は是非☆



← ↓カラフルでレトロな街並み

